

第1回神戸淡路鳴門地域等 周遊観光ワークショップ

2019年11月27日

本州四国連絡高速道路株式会社



第1回神戸淡路鳴門地域等周遊観光ワークショップ議事次第

■日 時：令和元年11月27日（水）14:00～16:00

■場 所：ANAクラウンプラザホテル神戸 ローズマリー（9階）

■議事次第：

1. 開会
2. 事務局挨拶
3. メンバー紹介
4. コーディネータ挨拶
5. 議論
 - ・「神戸淡路鳴門地域等周遊観光ワークショップ設置趣旨等について（資料1）」及び「本日のワークショップにおける議論テーマについて（資料2）」
 - ・テーマ1：「地域ならではの観光資源、交流体験等を活かした観光コンテンツの開発、広域周遊活性化について（資料3）」
 - ・テーマ2：「インフラツアーを利用した広域周遊活性化について（資料4）」
 - ・テーマ3：「魅力度の高い瀬戸内東周遊ルートの開発、広域周遊活性化について（資料5）」
 - ・今後に向けて等
6. その他
7. 閉会

第1回神戸淡路鳴門地域等周遊観光ワークショップ配布資料

- 資料1 神戸淡路鳴門地域等周遊観光ワークショップ設置趣旨等について
 - 資料2 本日のワークショップにおける議論テーマについて
 - 資料3 議論テーマ1：地域ならではの観光資源、交流体験等を活かした観光コンテンツの開発、広域周遊活性化について
 - 資料4 議論テーマ2：インフラツアーを利用した広域周遊活性化について
 - 資料5 議論テーマ3：魅力度の高い瀬戸内東周遊ルートの開発、広域周遊活性化について
 - 資料6 第2回 神戸淡路鳴門地域等周遊観光ワークショップについて
- 参考資料 第1回神戸淡路鳴門地域等周遊観光ワークショップ資料集

神戸淡路鳴門地域等周遊観光ワークショップ設置趣旨等について

【設置趣旨】

神戸淡路鳴門地域等の交流活性化等の観点から、観光資源、交流体験等を活かした広域周遊観光促進に資する観光コンテンツの形成等について、有識者・民間事業者、DMO・観光協会等、行政機関、自治体、当社等の関係者が一堂に会して、議論、施策提言を行うこと等を目的に設置

【構成員】

- ・有識者・民間事業者
〈コーディネーター〉
地球の歩き方総合研究所 事務局長 弓削 貴久氏
〈サブコーディネーター〉
地球の歩き方総合研究所 研究員 千葉 深香氏
(五十音順)
岩井 貴代氏(京阪神エルマガジン社営業本部副本部長)
小松崎 友子氏 (イントゥ代表取締役)
富田 祐介氏 (シマトワークス代表取締役)
徳重 正恵氏 (シマトワークス取締役)
- ・DMO・観光協会等
(一社)せとうち観光推進機構、(一社)四国ツーリズム創造機構、(公財)大阪観光局、(公社)ひょうご観光本部、
(一財)神戸観光局、六甲山観光(株)、(一社)淡路島観光協会、(一財)徳島県観光協会、(一社)鳴門市うずしお観光協会、
(一社)イーストとくしま観光推進機構、(一社)そらの郷、(公財)徳島経済研究所、大塚国際美術館
- ・行政機関
国土交通省近畿地方整備局、国土交通省四国地方整備局、国土交通省神戸運輸監理部、国土交通省四国運輸局、
(独)水資源機構
- ・自治体
兵庫県、兵庫県淡路県民局、神戸市、淡路市、洲本市、南あわじ市、徳島県、鳴門市
- ・事務局
本州四国連絡高速道路(株)

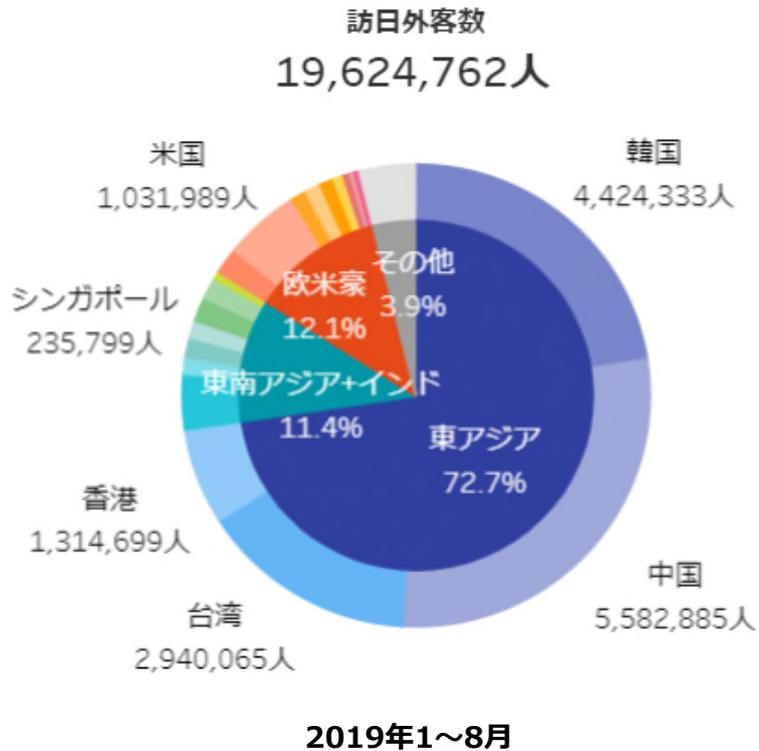
- 現在、全国的に観光推進が地域経済活性化の切り札とされており、今後、国内観光客はもとより、近年急増が続くインバウンド観光客の取り込み等が重要な取組とされている。そうした中、神戸、淡路、鳴門地域等においては、地理的にも近い関西国際空港からのインバウンド観光客の取り込みが重要な鍵を握るが、平成29年の四国運輸局の調査によると、関西国際空港経由で入国した外国人が四国を訪れる割合は1%程度、徳島県へは0.5%程度に過ぎない状況とされている。
- これらに対応するためには、神戸、淡路、鳴門地域を含む魅力度の高い広域周遊観光ルートの開発等によるインバウンドの流れを活性化させる取組が必要不可欠である。特に、今年1月に、瀬戸内はニューヨークタイムズの「2019年に行くべきディステーション(52エリア)」の7位にランクされており、海外の注目度が高まっているこのタイミングにおいて、これらに取り組むことは、重要かつ喫緊な課題である。
- これらの観点から、今回のワークショップにおいては、各地域の優れた観光資源に加え、ゴールデンルートの経験豊富なインバウンドの嗜好にも着目した漁業、食を通じた地元住民との交流等をテーマにした観光コンテンツの開発、現在人気度が高まっている塔頂体験、ダム等のインフラツアーのパッケージ化等を総動員した魅力度の高い広域周遊観光ルートの開発等について検討を進めることとする。
- 以上により、今回のワークショップにおいては、以下の3つの議論テーマを設定した。
 - テーマ1：地域ならではの観光資源、交流体験等を活かした観光コンテンツの開発、広域周遊活性化について
 - テーマ2：インフラツアーを利用した広域周遊活性化について
 - テーマ3：魅力度の高い瀬戸内東周遊ルートの開発、広域周遊活性化について

東アジア4カ国（韓国・中国・台湾・香港） 訪日動向

iNTO

株式会社イントゥ

東アジア訪日旅行市場の概況



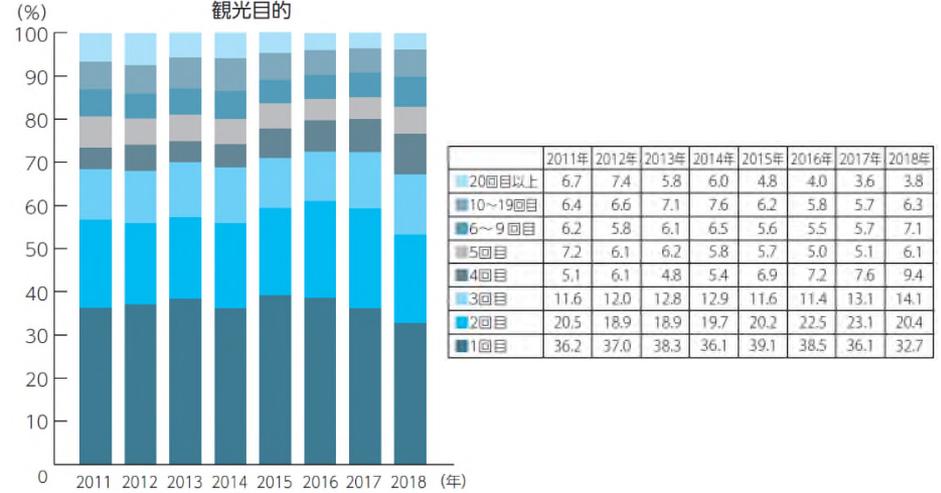
国・地域	Country/Area	総数 Total		
		2018年 1月～10月	2019年 1月～10月	伸率(%)
総数	Grand Total	26,109,329	26,914,400	3.1
韓国	South Korea	6,269,173	5,131,600	-18.1
中国	China	7,163,696	8,133,200	13.5
台湾	Taiwan	4,069,563	4,150,200	2.0
香港	Hong Kong	1,831,166	1,841,500	0.6
タイ	Thailand	900,945	1,013,800	12.5
シンガポール	Singapore	295,923	326,500	10.3
マレーシア	Malaysia	345,214	358,400	3.8
インドネシア	Indonesia	310,776	316,300	1.8
フィリピン	Philippines	401,345	466,900	16.3
ベトナム	Vietnam	330,663	422,500	27.8
インド	India	130,492	149,300	14.4
豪州	Australia	448,992	500,800	11.5
米国	U.S.A.	1,272,551	1,430,400	12.4
カナダ	Canada	274,830	306,800	11.6
英国	United Kingdom	283,674	358,800	26.5
フランス	France	265,110	291,800	10.1
ドイツ	Germany	184,326	203,400	10.3
イタリア	Italy	129,497	139,200	7.5
ロシア	Russia	79,245	98,100	23.8
スペイン	Spain	104,069	112,400	8.0
その他	Others	1,018,079	1,162,500	14.2

東アジア訪日旅行市場の概況—韓国

■都道府県別宿泊地

都道府県	延べ宿泊者数の順位 (2018年)	延べ宿泊者数【人泊】(構成比: %)		
		2016年	2017年	2018年
大阪府	1位	1,603,920 (20.7%)	2,310,900 (21.0%)	2,543,520 (21.3%)
東京都	2位	1,139,880 (14.7%)	1,584,100 (14.4%)	1,678,220 (14.0%)
福岡県	3位	962,100 (12.4%)	1,498,030 (13.6%)	1,564,650 (13.1%)
北海道	4位	883,240 (11.4%)	1,332,410 (12.1%)	1,374,200 (11.5%)
沖縄県	5位	966,440 (12.5%)	1,150,550 (10.4%)	1,230,010 (10.3%)
大分県	6位	384,350 (5.0%)	648,850 (5.9%)	651,370 (5.4%)
熊本県	7位	146,320 (1.9%)	221,930 (2.0%)	330,120 (2.8%)
京都府	8位	182,130 (2.4%)	268,040 (2.4%)	286,400 (2.4%)
長崎県	9位	163,400 (2.1%)	208,540 (1.9%)	218,710 (1.8%)
佐賀県	10位	110,000 (1.4%)	199,470 (1.8%)	200,270 (1.7%)
千葉県	11位	112,370 (1.5%)	186,280 (1.7%)	178,270 (1.5%)
鹿児島県	12位	60,010 (0.8%)	80,360 (0.7%)	173,050 (1.4%)
愛知県	13位	86,340 (1.1%)	140,660 (1.3%)	169,800 (1.4%)
神奈川県	14位	113,890 (1.5%)	137,360 (1.2%)	153,240 (1.3%)
兵庫県	15位	127,310 (1.6%)	172,650 (1.6%)	151,250 (1.3%)
宮崎県	16位	91,120 (1.2%)	93,650 (0.8%)	135,910 (1.1%)
静岡県	17位	44,190 (0.6%)	63,170 (0.6%)	72,150 (0.6%)
香川県	18位	27,180 (0.4%)	53,370 (0.5%)	70,800 (0.6%)
長野県	19位	29,750 (0.4%)	43,490 (0.4%)	54,070 (0.5%)
岡山県	20位	20,490 (0.3%)	38,600 (0.4%)	52,210 (0.4%)
鳥取県	21位	35,080 (0.5%)	49,580 (0.4%)	51,460 (0.4%)
岐阜県	22位	34,680 (0.4%)	45,760 (0.4%)	48,940 (0.4%)
滋賀県	23位	47,200 (0.6%)	51,760 (0.5%)	48,390 (0.4%)
山口県	24位	40,260 (0.5%)	45,840 (0.4%)	47,660 (0.4%)
広島県	25位	26,910 (0.3%)	40,460 (0.4%)	45,310 (0.4%)
愛媛県	26位	20,200 (0.3%)	16,600 (0.2%)	42,470 (0.4%)
青森県	27位	24,380 (0.3%)	30,510 (0.3%)	37,960 (0.3%)
和歌山県	28位	23,780 (0.3%)	29,380 (0.3%)	36,780 (0.3%)
山梨県	29位	10,490 (0.1%)	24,200 (0.2%)	31,210 (0.3%)
石川県	30位	25,800 (0.3%)	27,200 (0.2%)	30,170 (0.3%)
三重県	31位	42,730 (0.6%)	39,870 (0.4%)	30,150 (0.3%)
富山県	32位	18,770 (0.2%)	34,140 (0.3%)	29,880 (0.2%)
埼玉県	33位	20,990 (0.3%)	15,320 (0.1%)	23,660 (0.2%)
新潟県	34位	18,790 (0.2%)	18,500 (0.2%)	20,820 (0.2%)
栃木県	35位	11,210 (0.1%)	15,390 (0.1%)	20,450 (0.2%)
奈良県	36位	10,580 (0.1%)	13,490 (0.1%)	19,110 (0.2%)
群馬県	37位	7,920 (0.1%)	11,380 (0.1%)	13,760 (0.1%)
茨城県	38位	12,360 (0.2%)	13,120 (0.1%)	13,500 (0.1%)
岩手県	39位	6,980 (0.1%)	8,290 (0.1%)	12,760 (0.1%)
宮城県	40位	8,820 (0.1%)	12,250 (0.1%)	12,320 (0.1%)
島根県	41位	5,530 (0.1%)	4,280 (0.0%)	10,330 (0.1%)
秋田県	42位	8,190 (0.1%)	12,150 (0.1%)	9,570 (0.1%)
山形県	43位	7,830 (0.1%)	10,720 (0.1%)	9,530 (0.1%)
高知県	44位	7,770 (0.1%)	5,950 (0.1%)	8,180 (0.1%)
福島県	45位	4,690 (0.1%)	5,180 (0.0%)	5,120 (0.0%)
徳島県	46位	2,370 (0.0%)	3,520 (0.0%)	3,620 (0.0%)
福井県	47位	1,480 (0.0%)	2,650 (0.0%)	3,360 (0.0%)

■訪日回数



■旅行形態

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
個別手配	64.8	71.0	68.8	62.9	69.3	80.0	81.3	84.1
個人旅行向けパッケージ商品を利用	-	-	-	18.7	11.8	7.8	4.7	3.6
団体ツアーに参加	35.2	29.0	31.2	18.3	18.8	12.2	14.0	12.3

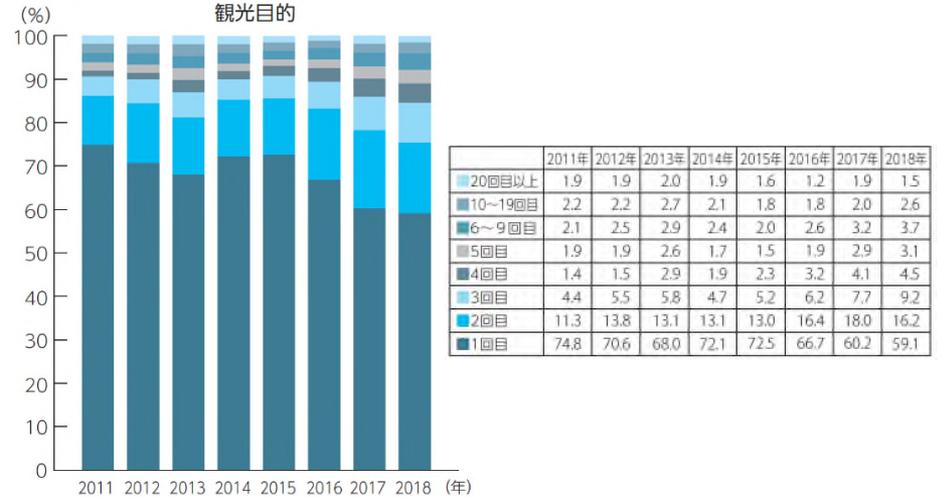
出典：日本政府観光局 (JNTO)

東アジア訪日旅行市場の概況—中国

■ 都道府県別宿泊地

都道府県	延べ宿泊客数の順位 (2018年)	延べ宿泊者数 [人泊 (構成比: %)]		
		2016年	2017年	2018年
東京都	1位	3,701,390 (21.9%)	4,278,850 (24.3%)	5,500,800 (24.8%)
大阪府	2位	2,732,350 (16.2%)	2,836,430 (16.1%)	4,129,490 (18.6%)
北海道	3位	1,453,140 (8.6%)	1,735,410 (9.9%)	1,873,590 (8.5%)
千葉県	4位	1,404,260 (8.3%)	1,279,430 (7.3%)	1,526,000 (6.9%)
愛知県	5位	1,156,870 (6.9%)	1,102,230 (6.3%)	1,329,880 (6.0%)
京都府	6位	918,640 (5.4%)	1,050,220 (6.0%)	1,288,700 (5.8%)
静岡県	7位	977,520 (5.8%)	857,690 (4.9%)	1,014,230 (4.6%)
沖縄県	8位	755,360 (4.5%)	883,500 (5.0%)	992,170 (4.5%)
神奈川県	9位	666,300 (4.0%)	645,320 (3.7%)	748,860 (3.4%)
山梨県	10位	676,570 (4.0%)	557,890 (3.2%)	674,680 (3.0%)
岐阜県	11位	198,190 (1.2%)	162,340 (0.9%)	404,930 (1.8%)
福岡県	12位	312,650 (1.9%)	328,510 (1.9%)	378,960 (1.7%)
兵庫県	13位	268,280 (1.6%)	238,580 (1.4%)	316,600 (1.4%)
奈良県	14位	159,450 (0.9%)	138,160 (0.8%)	189,620 (0.9%)
長野県	15位	113,100 (0.7%)	108,930 (0.6%)	153,750 (0.7%)
和歌山県	16位	165,120 (1.0%)	97,460 (0.6%)	113,540 (0.5%)
三重県	17位	132,640 (0.8%)	125,480 (0.7%)	110,570 (0.5%)
熊本県	18位	80,270 (0.5%)	86,710 (0.5%)	110,020 (0.5%)
滋賀県	19位	129,830 (0.8%)	79,920 (0.5%)	98,620 (0.4%)
大分県	20位	69,250 (0.4%)	79,140 (0.4%)	97,840 (0.4%)
鹿児島県	21位	59,610 (0.4%)	86,820 (0.5%)	89,120 (0.4%)
石川県	22位	61,790 (0.4%)	68,640 (0.4%)	86,600 (0.4%)
広島県	23位	68,040 (0.4%)	72,550 (0.4%)	85,140 (0.4%)
香川県	24位	38,870 (0.2%)	66,120 (0.4%)	81,770 (0.4%)
青森県	25位	17,040 (0.1%)	64,430 (0.4%)	72,210 (0.3%)
長崎県	26位	61,290 (0.4%)	62,870 (0.4%)	69,840 (0.3%)
佐賀県	27位	49,950 (0.3%)	55,660 (0.3%)	63,490 (0.3%)
新潟県	28位	33,910 (0.2%)	36,480 (0.2%)	63,210 (0.3%)
岡山県	29位	45,430 (0.3%)	57,310 (0.3%)	60,600 (0.3%)
茨城県	30位	87,240 (0.5%)	50,600 (0.3%)	60,320 (0.3%)
宮城県	31位	30,440 (0.2%)	43,650 (0.2%)	52,170 (0.2%)
埼玉県	32位	62,950 (0.4%)	40,780 (0.2%)	47,500 (0.2%)
栃木県	33位	28,190 (0.2%)	28,080 (0.2%)	33,900 (0.2%)
群馬県	34位	21,730 (0.1%)	24,590 (0.1%)	32,370 (0.1%)
愛媛県	35位	17,040 (0.1%)	24,010 (0.1%)	31,520 (0.1%)
富山県	36位	20,010 (0.1%)	23,110 (0.1%)	31,130 (0.1%)
岩手県	37位	13,060 (0.1%)	20,930 (0.1%)	29,590 (0.1%)
福島県	38位	11,840 (0.1%)	12,920 (0.1%)	17,710 (0.1%)
宮崎県	39位	9,270 (0.1%)	12,810 (0.1%)	14,350 (0.1%)
山形県	40位	8,040 (0.0%)	9,810 (0.1%)	14,240 (0.1%)
鳥取県	41位	10,890 (0.1%)	10,990 (0.1%)	13,760 (0.1%)
徳島県	42位	7,660 (0.0%)	9,770 (0.1%)	11,950 (0.1%)
秋田県	43位	4,980 (0.0%)	8,440 (0.0%)	11,800 (0.1%)
福井県	44位	10,030 (0.1%)	8,110 (0.0%)	10,360 (0.0%)
山口県	45位	6,630 (0.0%)	10,830 (0.1%)	10,280 (0.0%)
高知県	46位	5,250 (0.0%)	7,470 (0.0%)	9,700 (0.0%)
島根県	47位	4,590 (0.0%)	5,600 (0.0%)	8,340 (0.0%)

■ 訪日回数



■ 旅行形態

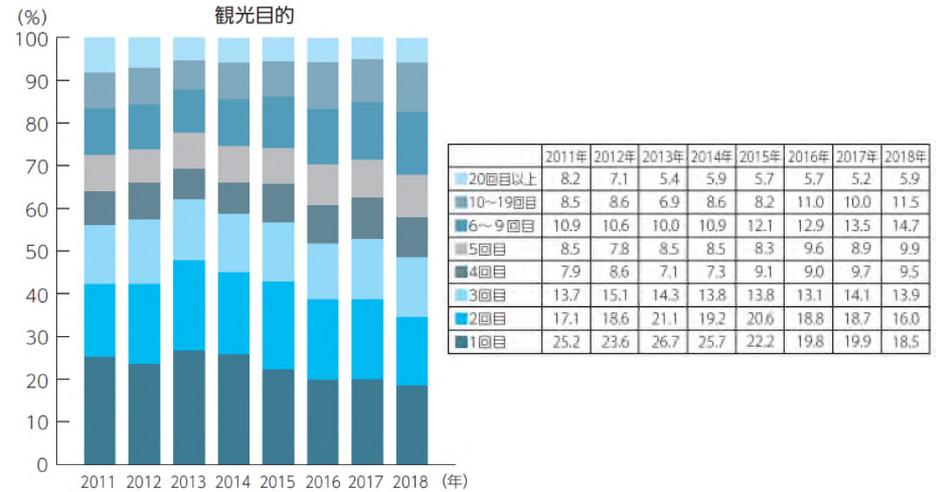
	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
個別手配	23.7	28.5	39.7	26.5	25.6	34.6	48.1	54.6
個人旅行向けパッケージ商品を利用	-	-	-	12.4	18.2	20.3	13.7	9.2
団体ツアーに参加	76.3	71.5	60.3	61.1	56.2	45.1	38.2	36.2

東アジア訪日旅行市場の概況—台湾

■ 都道府県別宿泊地

都道府県	延べ宿泊者数の順位 (2018年)	延べ宿泊者数 [人泊] (構成比: %)		
		2016年	2017年	2018年
東京都	1位	1,884,480 (17.9%)	1,914,500 (16.8%)	1,977,890 (16.3%)
北海道	2位	1,355,880 (12.9%)	1,470,740 (12.9%)	1,502,750 (12.4%)
沖縄県	3位	851,640 (8.1%)	973,140 (8.5%)	1,384,410 (11.4%)
大阪府	4位	1,630,140 (15.5%)	1,532,870 (13.5%)	1,365,230 (11.3%)
京都府	5位	616,450 (5.9%)	647,950 (5.7%)	575,980 (4.8%)
千葉県	6位	460,780 (4.4%)	543,250 (4.8%)	563,640 (4.7%)
福岡県	7位	473,000 (4.5%)	455,300 (4.0%)	455,340 (3.8%)
長野県	8位	307,580 (2.9%)	299,590 (2.6%)	379,360 (3.1%)
兵庫県	9位	273,540 (2.6%)	299,360 (2.6%)	294,980 (2.4%)
愛知県	10位	228,130 (2.2%)	280,030 (2.5%)	262,210 (2.2%)
山梨県	11位	146,600 (1.4%)	165,120 (1.4%)	237,940 (2.0%)
熊本県	12位	122,840 (1.2%)	214,920 (1.9%)	219,020 (1.8%)
石川県	13位	198,270 (1.9%)	183,050 (1.6%)	212,110 (1.8%)
神奈川県	14位	167,900 (1.6%)	164,880 (1.4%)	198,260 (1.6%)
岐阜県	15位	158,220 (1.5%)	171,120 (1.5%)	175,030 (1.4%)
岡山県	16位	62,920 (0.6%)	130,230 (1.1%)	154,580 (1.3%)
宮城県	17位	58,320 (0.6%)	91,690 (0.8%)	152,730 (1.3%)
岩手県	18位	64,780 (0.6%)	108,300 (1.0%)	147,860 (1.2%)
鹿児島県	19位	108,250 (1.0%)	125,480 (1.1%)	131,960 (1.1%)
大分県	20位	96,210 (0.9%)	118,180 (1.0%)	129,720 (1.1%)
群馬県	21位	91,820 (0.9%)	130,610 (1.1%)	126,610 (1.0%)
滋賀県	22位	138,360 (1.3%)	121,290 (1.1%)	126,030 (1.0%)
静岡県	23位	129,520 (1.2%)	128,390 (1.1%)	114,630 (0.9%)
香川県	24位	67,470 (0.6%)	108,660 (1.0%)	112,870 (0.9%)
青森県	25位	51,200 (0.5%)	80,920 (0.7%)	95,820 (0.8%)
長崎県	26位	113,690 (1.1%)	111,230 (1.0%)	92,540 (0.8%)
富山県	27位	65,380 (0.6%)	86,640 (0.8%)	90,680 (0.7%)
広島県	28位	57,910 (0.6%)	73,630 (0.6%)	81,720 (0.7%)
佐賀県	29位	33,430 (0.3%)	70,700 (0.6%)	81,140 (0.7%)
新潟県	30位	44,100 (0.4%)	70,930 (0.6%)	79,350 (0.7%)
宮崎県	31位	50,030 (0.5%)	56,190 (0.5%)	66,480 (0.5%)
和歌山県	32位	73,040 (0.7%)	67,480 (0.6%)	66,200 (0.5%)
愛媛県	33位	40,560 (0.4%)	51,930 (0.5%)	58,610 (0.5%)
山形県	34位	30,990 (0.3%)	45,100 (0.4%)	58,010 (0.5%)
秋田県	35位	24,550 (0.2%)	42,380 (0.4%)	49,960 (0.4%)
栃木県	36位	45,810 (0.4%)	40,370 (0.4%)	46,810 (0.4%)
福島県	37位	18,570 (0.2%)	28,350 (0.2%)	41,930 (0.3%)
三重県	38位	44,810 (0.4%)	44,860 (0.4%)	39,480 (0.3%)
茨城県	39位	25,140 (0.2%)	19,460 (0.2%)	30,000 (0.2%)
奈良県	40位	31,260 (0.3%)	21,110 (0.2%)	18,780 (0.2%)
鳥取県	41位	13,280 (0.1%)	16,190 (0.1%)	18,750 (0.2%)
福井県	42位	17,470 (0.2%)	18,110 (0.2%)	18,660 (0.2%)
高知県	43位	17,350 (0.2%)	17,690 (0.2%)	18,030 (0.1%)
埼玉県	44位	10,550 (0.1%)	11,930 (0.1%)	13,130 (0.1%)
島根県	45位	8,830 (0.1%)	9,310 (0.1%)	12,640 (0.1%)
徳島県	46位	7,350 (0.1%)	9,930 (0.1%)	12,230 (0.1%)
山口県	47位	10,210 (0.1%)	13,100 (0.1%)	11,930 (0.1%)

■ 訪日回数



■ 旅行形態

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
個別手配	50.3	46.0	46.2	37.6	37.5	46.8	47.7	57.5
個人旅行向けパッケージ商品を利用	-	-	-	18.0	17.8	17.2	15.6	10.0
団体ツアーに参加	49.7	54.0	53.8	44.4	44.7	36.0	36.8	32.5

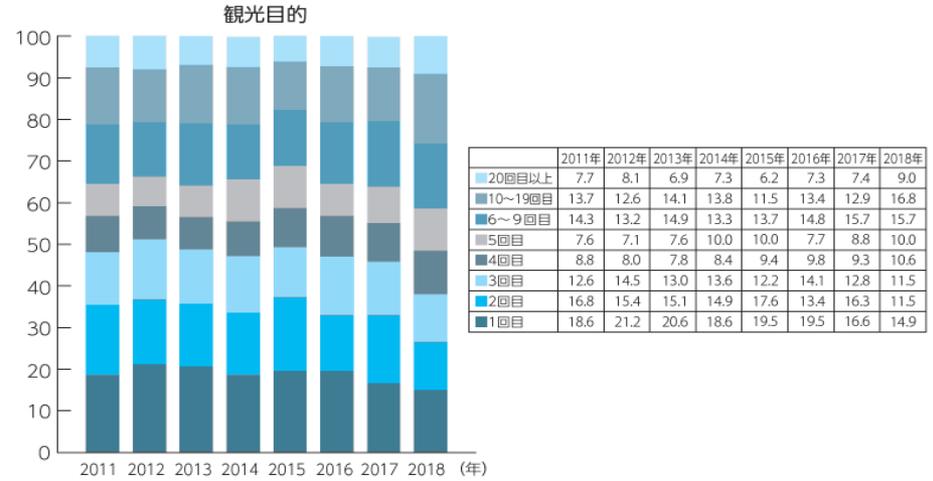
出典：日本政府観光局 (JNTO)

東アジア訪日旅行市場の概況—香港

■ 都道府県別宿泊地

都道府県	延べ宿泊者の順位 (2018年)	延べ宿泊者数 [人泊 (構成比: %)]		
		2016年	2017年	2018年
東京都	1位	939,730 (18.0%)	1,162,340 (18.9%)	1,202,310 (19.3%)
大阪府	2位	1,050,860 (20.2%)	1,223,930 (19.6%)	1,085,220 (17.5%)
北海道	3位	714,690 (13.7%)	808,230 (12.9%)	759,230 (12.2%)
沖縄県	4位	453,650 (8.7%)	492,370 (7.9%)	493,470 (7.9%)
福岡県	5位	288,660 (5.5%)	321,110 (5.1%)	343,250 (5.5%)
鹿児島県	6位	123,680 (2.4%)	192,660 (3.1%)	206,490 (3.3%)
京都府	7位	189,570 (3.6%)	227,490 (3.6%)	201,060 (3.2%)
愛知県	8位	114,830 (2.2%)	179,140 (2.9%)	171,610 (2.8%)
千葉県	9位	116,130 (2.2%)	130,220 (2.1%)	146,720 (2.4%)
熊本県	10位	61,330 (1.2%)	86,230 (1.4%)	121,710 (2.0%)
岐阜県	11位	116,460 (2.2%)	113,300 (1.8%)	110,160 (1.8%)
兵庫県	12位	98,400 (1.9%)	124,630 (2.0%)	103,380 (1.7%)
大分県	13位	56,610 (1.1%)	81,260 (1.3%)	103,140 (1.7%)
山梨県	14位	52,270 (1.0%)	75,470 (1.2%)	100,160 (1.6%)
長野県	15位	93,190 (1.8%)	106,050 (1.7%)	98,900 (1.6%)
石川県	16位	68,270 (1.3%)	71,850 (1.1%)	88,490 (1.4%)
神奈川県	17位	70,160 (1.3%)	77,330 (1.2%)	79,560 (1.3%)
和歌山県	18位	82,570 (1.6%)	100,680 (1.6%)	78,020 (1.3%)
宮崎県	19位	50,530 (1.0%)	61,230 (1.0%)	64,410 (1.0%)
香川県	20位	30,870 (0.6%)	56,550 (0.9%)	62,180 (1.0%)
岡山県	21位	47,820 (0.9%)	59,960 (1.0%)	56,940 (0.9%)
広島県	22位	56,660 (1.1%)	50,780 (0.8%)	48,880 (0.8%)
滋賀県	23位	31,860 (0.6%)	40,630 (0.6%)	42,060 (0.7%)
鳥取県	24位	15,500 (0.3%)	27,530 (0.4%)	37,670 (0.6%)
長崎県	25位	31,380 (0.6%)	33,070 (0.5%)	35,380 (0.6%)
富山県	26位	31,760 (0.6%)	34,280 (0.5%)	33,440 (0.5%)
静岡県	27位	20,860 (0.4%)	32,270 (0.5%)	32,550 (0.5%)
新潟県	28位	15,970 (0.3%)	18,260 (0.3%)	31,510 (0.5%)
徳島県	29位	18,890 (0.4%)	26,890 (0.4%)	30,570 (0.5%)
愛媛県	30位	26,480 (0.5%)	26,680 (0.4%)	27,300 (0.4%)
三重県	31位	13,340 (0.3%)	25,800 (0.4%)	27,260 (0.4%)
群馬県	32位	16,980 (0.3%)	25,390 (0.4%)	26,830 (0.4%)
青森県	33位	7,470 (0.1%)	16,670 (0.3%)	24,110 (0.4%)
高知県	34位	11,490 (0.2%)	14,950 (0.2%)	16,050 (0.3%)
栃木県	35位	11,420 (0.2%)	15,510 (0.2%)	15,530 (0.2%)
岩手県	36位	8,690 (0.2%)	13,400 (0.2%)	15,440 (0.2%)
宮城県	37位	5,860 (0.1%)	9,660 (0.2%)	15,400 (0.2%)
佐賀県	38位	15,670 (0.3%)	13,410 (0.2%)	13,780 (0.2%)
福井県	39位	8,290 (0.2%)	10,280 (0.2%)	13,090 (0.2%)
奈良県	40位	12,930 (0.2%)	12,190 (0.2%)	11,410 (0.2%)
山形県	41位	4,250 (0.1%)	7,720 (0.1%)	9,820 (0.2%)
島根県	42位	6,390 (0.1%)	8,470 (0.1%)	8,020 (0.1%)
茨城県	43位	5,070 (0.1%)	7,590 (0.1%)	7,000 (0.1%)
秋田県	44位	3,280 (0.1%)	6,820 (0.1%)	6,920 (0.1%)
埼玉県	45位	3,860 (0.1%)	3,520 (0.1%)	4,650 (0.1%)
山口県	46位	3,750 (0.1%)	3,280 (0.1%)	3,520 (0.1%)
福島県	47位	870 (0.0%)	1,480 (0.0%)	3,430 (0.1%)

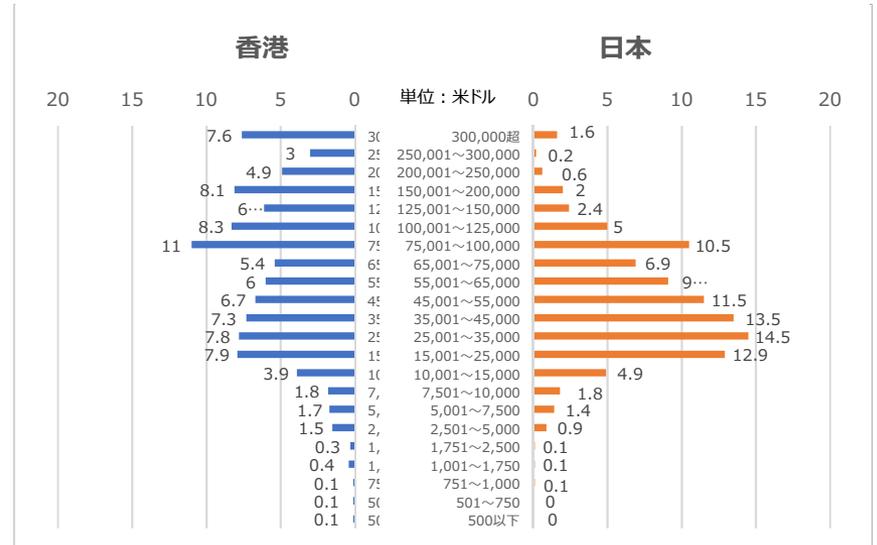
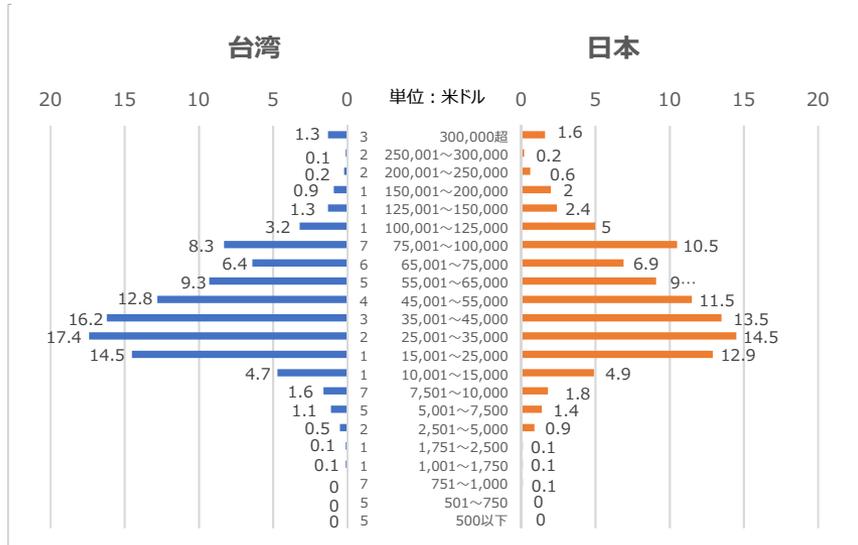
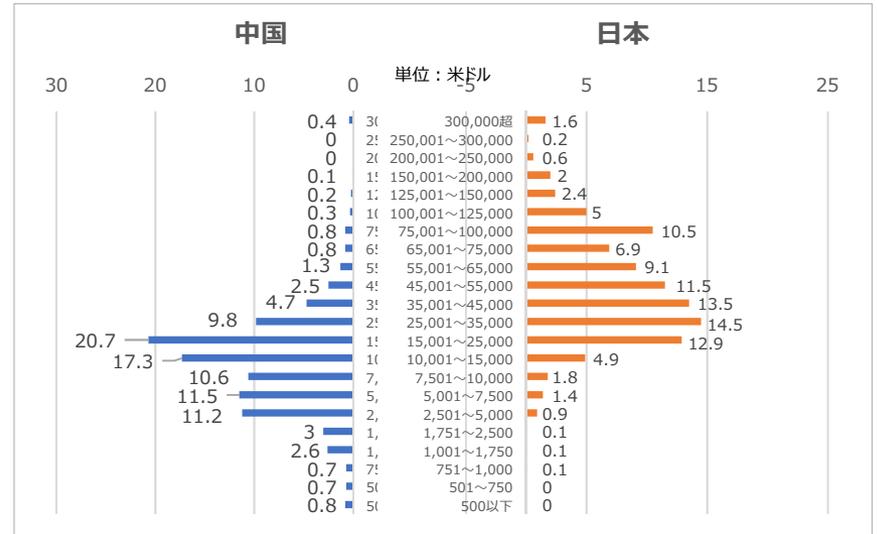
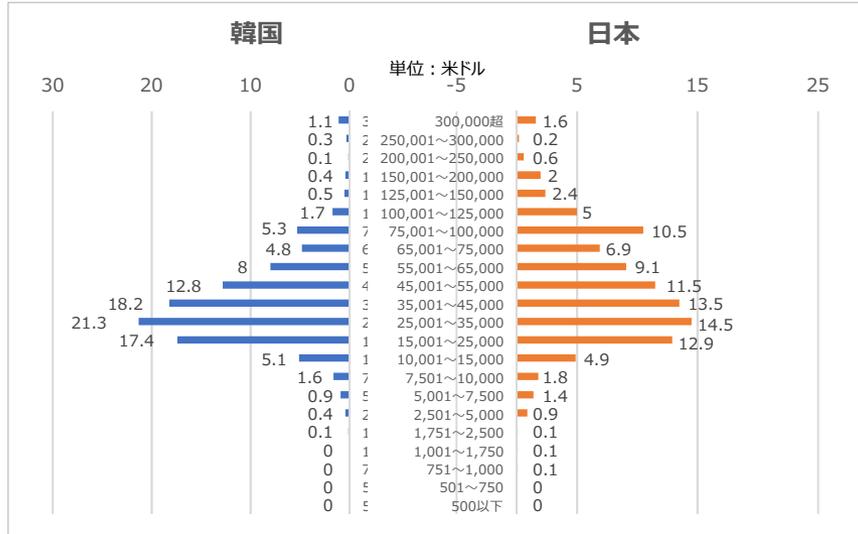
■ 訪日回数



■ 旅行形態

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
個別手配	66.7	70.8	67.4	44.9	54.1	64.1	72.3	77.4
個人旅行向けパッケージ商品を利用	-	-	-	30.3	28.9	25.0	18.3	13.9
団体ツアーに参加	33.3	29.2	32.6	24.7	17.0	10.9	9.4	8.6

世帯当たりの年間可処分所得(2018年)



- 社名： 株式会社イントゥ (英語表記 iNTO inc.)
- 設立： 2010年10月
- 所在地： <日本オフィス>
東京都港区浜松町2-2-11廣瀬ビル3階
<香港オフィス>
Rm 1104 Crawford House,70 Queen's Rd, Central, Central, Hong Kong
<台湾オフィス>
11F, No.1, Sec.4, Nanjing E. Rd. , Songshan Dist., Taipei City 10595, Taiwan
- 代表者： 小松崎友子 Tomoko Komatsuzaki
- 連絡先： info@in2jp.com
JAPAN： TEL/03-5544-8674 FAX/03-5544-8675
HONGKONG： TEL/+852-2165-4745 FAX/+852-3972-8356
TAIWAN： TEL： +886 2-7724-8292
- URL： <http://www.in2jp.com/>
<https://www.facebook.com/in2jp/>
- 所属団体： 東京商工会議所会員、東京観光財団会員、日本香港協会会員
- 主な取引先： 博報堂、電通西日本、電通北海道、電通香港、JTBコミュニケーションデザイン、JTBコーポレートセールス、JTB西日本、JTB北海道、アサツーディ・ケイ、日経BP、日経新聞、三菱総合研究所、明治、大塚製薬、全国農業協同組合連合会（JA全農）ホクレン、農協観光、Pentel、ヤマト運輸ホールディングス、ドール・ジャパン、NTTdocomo、ドン・キホーテ、KADOKAWA、東京都観光財団、北海道運輸局、北海道観光振興機構、千葉県、和歌山県、長崎市、北九州市、藤沢市、淡路市商工会、中部運輸局、福岡市、老崎市、対馬市、五島市、新上五島町、屋久島町、佐世保観光コンベンション協会など



議論テーマ1: 地域ならではの観光資源、交流体験等を活かした観光コンテンツの開発、広域周遊活性化について

論点

○神戸淡路鳴門等の地域において、地域ならではの観光資源、地域住民との交流体験等を盛り込んだ観光コンテンツの開発について

例えば、淡路島における、漁業・農業・地域特産品体験等を活かした、観光コンテンツ開発の可能性について

- (1) ゴールデンルート経験が豊富なインバウンドの嗜好にも着目したコンテンツ化に向けて留意すべきポイントについて。観光客誘致活性化に向けてクリアすべき課題について
- (2) 四国、神戸等とのストーリー性(食、歴史等)を持った広域周遊ルート形成の可能性について

淡路島 インバウンド向け 観光プランの可能性について

Presented by: Yusuke Tomita Masae Tokushige

2019.011

わくわくする明日を、この島から。

シマトワークスの事業内容

わくわくする明日をこの島から。

島のご縁やネットワークを活かしながらインバウンド事業を作る

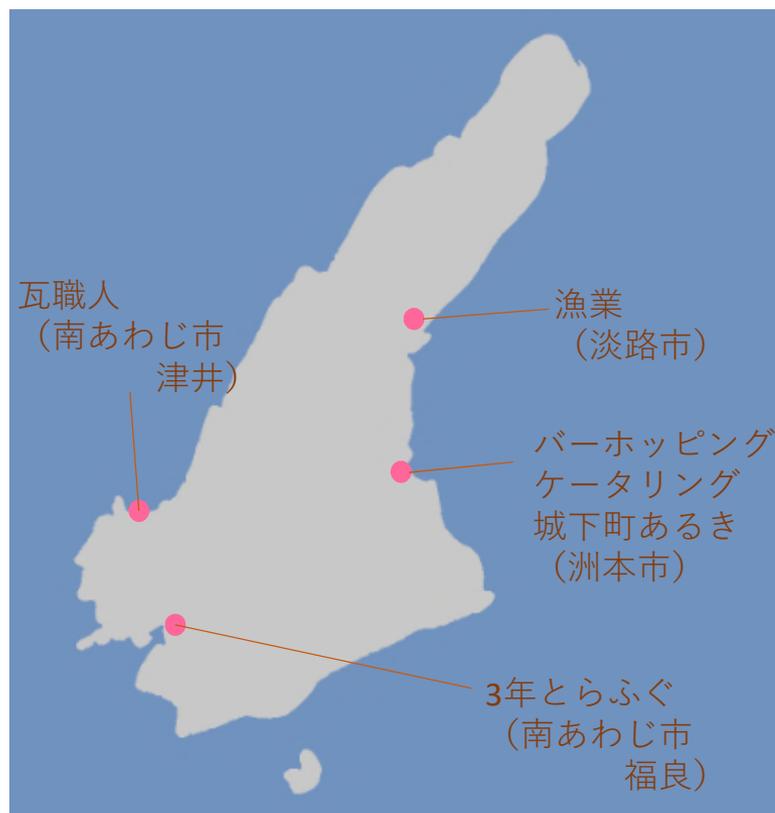
これまでに実施してきたインバウンド向けツアーは、
海を眺めながら自然の中での食事や、漁業見学での地元の人とのコミュニケーション、競など普段見られない場所での躍動感のある場所の見学を体験していただくべく、漁業と「食」をテーマに組み立ててまいりました。



シマトワークスの事業内容

わくわくする明日をこの島から。

淡路島で楽しんでいただけるコンテンツマップ



地図のように、淡路島全体で

- ・ 漁業
- ・ 食
- ・ 伝統文化
- ・ 町歩き
- ・ 宿泊を前提としたバーホッピング

などのコンテンツの展開が可能です。

国内外のお客さんの観光アテンドのご報告

わくわくする明日をこの島から。

特に海外の方から「楽しかった！」声や
「もっとこんなことをしたい！」声

これまでシマトワークスが観光のアテンドをする中で、淡路島ならではの農業体験・漁業見学に加え、商店をめぐったり、夜のナイトツアー（居酒屋さんなど）を開催してきました。

その中で、自然の中でのコンテンツだけでなく、商店街や居酒屋さんをめぐるツアーにて、このようなお声がありました。

- ・大阪や京都での割烹に飽きたので、カジュアルな居酒屋さんでの日常メニューが楽しかった。
(お魚やお刺身だけでなく、唐揚げや煮つけのような家庭料理を楽しめる)
- ・商店をゆっくりまわりたいから別で時間をとってほしい。
- ・日本の出汁やお味噌汁、麺などの食文化をもっと知りたい。
- ・くわしい人に教えてもらいながら、おみやげを買って帰りたい

ツアー実績①

わくわくする明日をこの島から。

淡路市 漁協と連携した見学コンテンツ

これまで実践してきたツアーの中でも、最も高評価をいただいているのは漁業関連の見学ツアーです。

- ・水産加工場の見学（鱧のさばき、加工、試食）
- ・漁業の見学（シラス漁、底引き網漁などの水揚げ、競）

のアテンドを実施してまいりました。



ツアー実績①

わくわくする明日をこの島から。

淡路市 漁協と連携した見学コンテンツ

- ・実際に漁師さんや仲買の方とお話できてよかった
- ・船の機能やサインについて詳細をランドオペレーターから教えてもらい勉強になった
- ・港で見た魚が夜ごはんで食べることができてよかった
- ・競りの様子が勢いがあって、興奮した 仕組みについて理解できた

などのお声をいただいています。



ツアー実績①

わくわくする明日をこの島から。

淡路市、洲本市 水産加工業者さま

・水産加工場の見学（鱧のさばき、加工、試食）では、実際に加工会社さんが魚をさばいているところを見学いただき、その場で試食をしていただきます。特に鱧のさばきはじっくり見入っていらっしゃるお客さまも多く、そのあとに新鮮な状態で職人さんから直接提供いただける価値を楽しんでいただいています。

参加者の方からは

- ・包丁の使い方に見入ってしまう。フィレの状態ではスーパーでみるが加工はあまりみないので新鮮。
- ・今見たさばかれているお魚を、その場で新鮮なうちにすぐに食べられるのがうれしい
- ・頭をおとすところはちょっと怖い（一部の女性の方。事前のニーズや価値観の確認が必要）

などのお声をいただいています。



ツアー実績②

わくわくする明日をこの島から。

洲本市 自然の中のケータリング

今までのツアーで好評をいただいているのは大浜海岸でのケータリングランチです。海を眺めながらの気持ちの良い環境で、島の料理人がローカルの食材で作った食事をいただきます。



ツアー実績②

わくわくする明日をこの島から。

洲本市 自然の中のケータリング

- ・とにかく色彩がきれい。プライベートでもお願いしたいくらい
- ・ローカルな野菜や魚の生産や流通について話をしながら食事ができてよかった
- ・料理人さんの包丁など日本ならではの調理器具について質問できてよかった
- ・海風を感じながらの食事は最高 ずっと島にいたいくらい

などの声をいただいています。季節によっては寒いなどの声もあるので、ブランケットを用意したり、

申し込み時期を限定するなど対策をしております。



ツアー実績③

わくわくする明日をこの島から。

島のご縁やネットワークを活かしながらインバウンド事業を作る

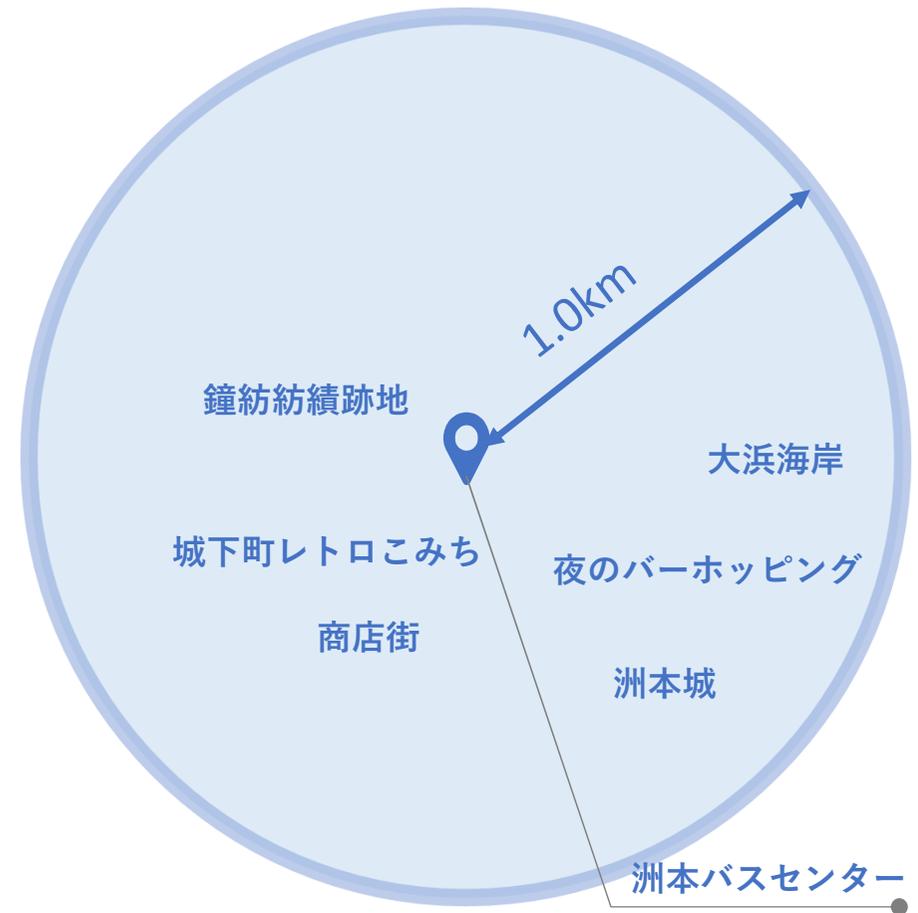
また、バスでアクセス可能な洲本バスセンターを中心に、半径1.0kmの範囲を集中的に観光のコンテンツ開発にも注力してまいりました。

洲本の利便性についてはレンタカーがないインバウンドの観光のお客さまにも気軽に来てもらえる可能性を秘めていると考えています。

バスセンターから徒歩で

- ・洲本城下町
- ・大浜海岸でのケータリング
- ・鐘紡紡績跡地散策
- ・商店街の町あるき、
- ・夜のバーホッピング など、

観光コンテンツを体感していただいております。



ツアー実績③

わくわくする明日をこの島から。

洲本市 徒歩で楽しめるコンテンツ

- ・洲本城下町、鐘紡紡績跡地、商店街などの町あるき

おみやげを買ったり、地元のひととのふれあいに満足度が高いコンテンツ。乾物屋さん、器屋さん、文房具屋さんなど、コンパクトに生活用品をみれる環境（規模）がちょうど心地が良い様子。もう少しフリータイムとして、商店街をめぐる時間がほしい、などの声も。



ツアー実績③

わくわくする明日をこの島から。

洲本市 夜のバーホッピング

島に住む自分たちが普段食べるもの、呑むものを説明しながら一緒に食べる体験に満足度が高いコンテンツ。
宿泊してよかったと感じてもらえるポイントとなりうると考えています。

※今後は、魅力的なお店が徒歩でめぐれる福良エリアでの展開も考えたい。



開発中コンテンツ①

わくわくする明日をこの島から。

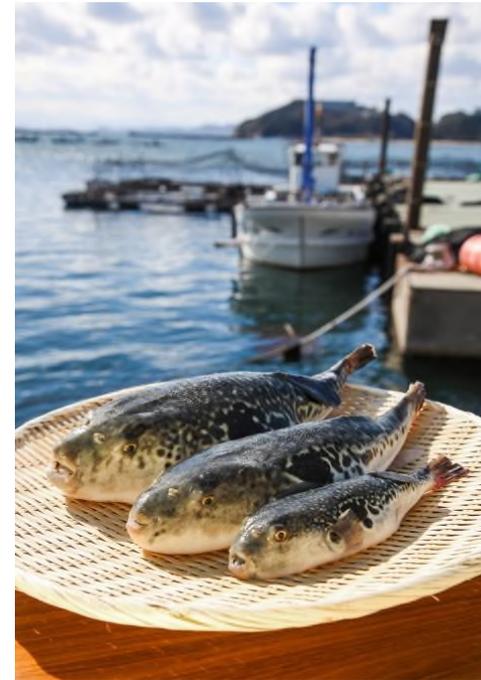
南あわじ市 福良・若男水産さま

3年かけて育てられた淡路島の3年とらふぐ。

通常は2年のところ、1年の違いがふぐに美味しい食感と味のうまみを増す大切な年月となる価値を伝えながら、3年とらふぐの養殖場と加工場の見学をコーディネート。

旅行者の中には自国でふぐを食べることが許可されていない国もあるので、日本で新鮮なふぐをいただけることはとても貴重な経験となるでしょう。

※ただし、国によって拒否反応をおこす場合もあるので、事前に海外旅行会社とニーズのすり合わせが必要。



開発中コンテンツ①

わくわくする明日をこの島から。

南あわじ市 福良・若男水産さま

ツアーの最大の魅力は若男水産の前田さまと一緒に船で養殖場までいく体験ができること。船の上で、養殖のこだわりや苦勞、ふぐへの思いや大切にしていることなどをお話いただきます。養殖場では何千ものふぐが泳いでいる様子をごらんいただけます。



～たとえば船上でのこんなお話～

- ・とらふぐの養殖にはふぐの健やかに保つためにたくさんの技術とケアが必要。とらふぐは冬にはとても敏感になり、食べ過ぎるとストレスになるため、食事を控え体重を減らす。春には体重が減り、またそこから食事をスタートさせ体重を増やしていく。
- ・とらふぐの歯を定期的にケアすることも彼らの体が傷つかないために大切。驚くことに歯を切るととらふぐの性格がおだやかになるそうです。



※動物愛護の観点から国により説明の仕方は工夫が必要。

開発中コンテンツ①

わくわくする明日をこの島から。

南あわじ市 福良・若男水産さま

ツアープログラム案

所要時間： 1～2時間（コースによる）

14時スタート

定員： 10名まで

コースパターン

①養殖場と加工場見学 試食（2時間）

②養殖場見学と試食（1.5時間）

③加工場見学と試食（1時間）



開発中コンテンツ②

わくわくする明日をこの島から。

南あわじ市 津井・ギャラリー土座さま（大栄窯業）

南あわじ市津井は日本3大瓦の生産地。この場所で瓦の生産背景（工場）を見学いただき、窯の様子などを見学します。職人の道上大輔さんによる丁寧な説明で日本の瓦について深く知っていただきます。



開発中コンテンツ②

わくわくする明日をこの島から。

南あわじ市 津井・ギャラリー土座さま（大栄窯業）

南あわじ市慶野松原にある壮大な瓦の土の採掘場にも案内が可能です。



開発中コンテンツ②

わくわくする明日をこの島から。

南あわじ市 津井・ギャラリー土座さま（大栄窯業）

ものづくりの体験を好まれるお客さま向けに、ギャラリー土座さまにて、瓦のコースターづくりの体験を提供。日本の伝統的な文様を刻むことができ、1週間後に焼きあがったものをご住所にお送りします。

※体験の費用に加え国際郵便の送料が必要



開発中コンテンツ②

わくわくする明日をこの島から。

南あわじ市 津井・ギャラリー土座さま（大栄窯業）

ツアープログラム案

所要時間： 1～2時間（コースによる）

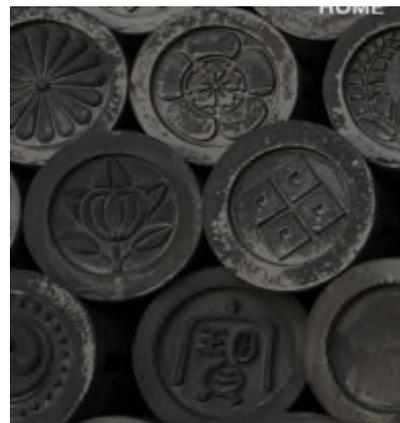
定員： 最大20名

コースパターン

①工場見学と瓦のコースターづくり（2時間）

②工場見学と瓦の土採掘場訪問（1.5時間）

③工場見学（1時間）



今後のツアーの可能性①

わくわくする明日をこの島から。

隣接地域との連携

旅の造成を淡路島のみでなく、島入りするのに不可欠な地域である
神戸方面および四国方面からのルートを設定にし、

歴史・ガストロノミー などをテーマにしたツアーを

造成して誘客につなげられないか??

シマトワークスの事業内容

わくわくする明日をこの島から。

参考資料：シマトワークス

シマトワークスでは2014年より観光・食・人材育成に関する事業を実施。

「観光事業」

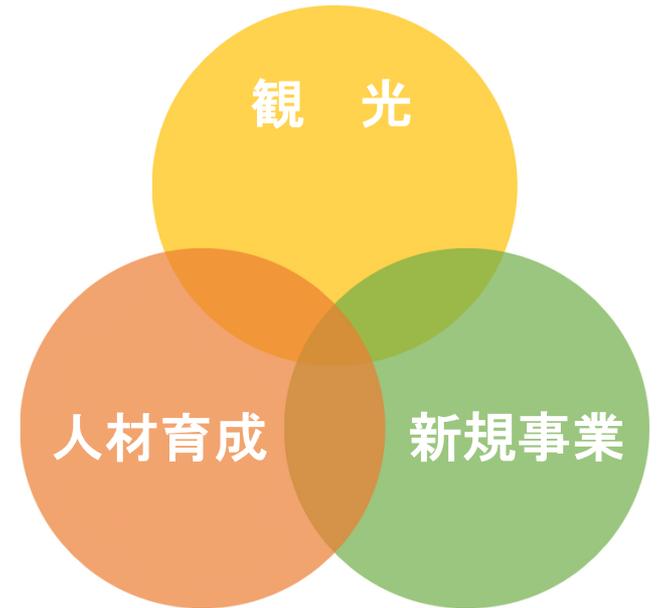
- ・ 島内外の宿泊施設や観光施設の商品・サービス開発
- ・ 情報発信のための戦略づくり、運営支援
- ・ 島のネットワークを活かし、インバウンド向けツアーの実施

「人材育成事業」

- ・ 淡路島の資源を使った企業研修をはじめ各種セミナーの実施
- ・ 大学や行政、各種団体向けの講演

「新規事業ディレクション」

- ・ 広告代理店と組んだ新しいシティープロモーションの企画運営
- ・ 企業の新規事業立ち上げのための企画、戦略づくり



-  観光施設・ツアー等のコンテンツ開発
商品企画、情報発信に関する企画運営
-  企業研修、個人向けセミナー
大学・行政等での講演
-  企業や行政等の新規事業
プロジェクト立ち上げに関する企画運営

淡路島の魅力：御食国、歴史・文化、自然、体験等



淡路人形浄瑠璃



伊弉諾神宮



あわじ花さじき



洲本温泉



淡路島3年とらふぐ



ウミホタル

議論テーマ2: インフラツアーを活用した広域周遊活性化について

インフラツアーの構成等

■「明石海峡大橋ブリッジワールド」の構成は、

- ①橋の科学館でのツアー概要説明の構成、建設に係る展示物の説明
- ②橋台(アンカレイジ)の中の舞子海上プロムナードから管理路を經由して神戸側主塔へ移動
- ③主塔内エレベーターで塔頂

■明石海峡大橋の橋台から主塔へ向かう管理路片道約1kmと、明石海峡の景色を十分に堪能いただけ、高さ約300mの主塔からは、北は神戸市街地、南は淡路島など360度のパノラマビューをご覧いただける。

<インフラツアーの行程>



①橋の科学館



②舞子プロムナード



②往路:幅広管理路



③主塔内エレベーター

<明石海峡大橋塔頂>



塔頂



神戸方向



淡路島方向

普段は歩いて渡ることができない管理路を歩いて渡るウォーク(約2km)



② 淡路島側⇒鳴門側コース



淡路側

鳴門側



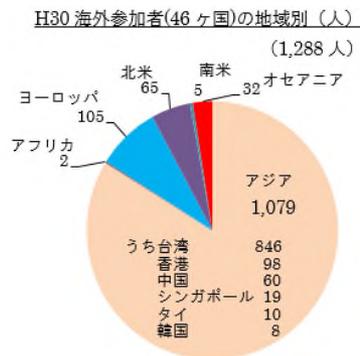
① 鳴門側⇒淡路側コース

■明石海峡大橋においては、塔頂約300mの高さから絶景を望むインフラツアー(明石海峡大橋ブリッジワールド)を平成17年度から実施。平成30年度は約11,000人が参加。近年は参加者の10~20%が外国人。

■うずしお(大鳴門橋管理路)ウォークにおいては、ボランティアガイドの説明等がお客様より好評を得ており、来年度は6回の開催を予定している(最近は28年度2回、29年度2回、30年度3回、元年度3回予定)



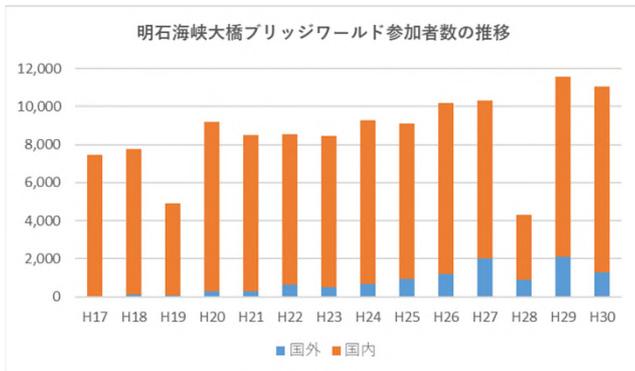
明石海峡大橋ブリッジワールド



ボランティアガイド

R2年度 「うずしお(大鳴門橋管理路)ウォーク」 催行予定

	ツアー名称など(仮)	時期	催行日数	催行旅行会社	関係機関等	新旧	備考
1	NEXCOインフラツーリズム	5.9,3月頃	1日のみ	クラブツーリズム	NEXCO西日本	既設	R1の実施回数の増(2~3回)、3月は77-参加人数は80名から120名へ増加予定
2	四国アイランドエクスプレスツアー(仮)(四国周遊列車ツアー)	R2.4	1日のみ	クラブツーリズム	鳴門市うずしお観光協会	新規	鳴門市うずしお観光協会が東京にて商談
3	うずしおウォーク	未定	2日間	読売旅行	鳴門市うずしお観光協会	既設	今年度初催行。旅行会社には好評のため、継続催行を希望している。
4	うずしおウォーク	未定	未定	阪急交通社	鳴門市うずしお観光協会	新規	名古屋において商談後、興味を示している模様。東海地方から集客が魅力。
5	うずしおウォーク	R2.9	2日間	JTB	本四道路イベント活用実行委員会	既設	現地集合を設けており、77-参加者は本四道路の利用が見込まれる。
6	うずしおウォーク(徳島県立渦の道開館20周年記念イベント)	未定	未定	未定	徳島県立渦の道	新規	年間を通じて実施予定?



○ 3ルートの塔頂体験に様々な観光コンテンツを組み合わせた瀬戸内海周遊ツアー

- ① 明石海峡大橋では普段使用しない淡路側からの塔頂と大鳴門橋渦の道
- ② 瀬戸大橋では塔頂体験と与島発で水島コンビナートを巡るナイトクルーズ
- ③ しまなみ海道では塔頂体験のみでなく桁外作業車の搭乗もセット

○ 参加者には橋カードを貼付した3ルート塔頂証明書を贈呈する、旅行商品初めての3ルートインフラ(塔頂体験)ツアー

○ クラブツーリズム: 3ルートインフラツアー(11/14~16) 19名

- (ご意見等)・通常では経験できない体験である。・塔頂毎の体験証(日付入り)がもらえれば良い(全橋)。
- ・塔頂での時間をもう少し長くしてほしい(明石・多々羅)。
- ・夜のツアーができるとうれしいのでは(明石)。
- ・クルーズ時での船内説明がエンジン音で聞こえない(瀬戸) 等



道路面下で桁外作業車に搭乗

© INCREMENT P CORP.
 許諾番号 規約用途以外の利用を目的とした
 PL1702 地図データの無断複製を禁ずる

論 点

- (1) 例えば、明石海峡大橋ツアーと、神戸市内砂防ダム等六甲山散策ツアー、クルーズによるライトアップ眺望ツアー等との組み合わせは、神戸における山と海、神戸市街の眺望等を短期間で満喫できるツアー内容と考えられる。
 - ・これらに例えば、インバウンドに人気の高い、姫路城、竹中大工道具館(神戸市内)、大阪城等を組み合わせることについて。

- (2) 明石海峡大橋塔頂ツアー、大鳴門橋うずしおウォークと、四国内ダムツアーとの組合せは、我が国の優れた建設技術の学習、絶好の自然眺望、様々な体験が可能となり、ユーザー満足度の向上が期待される。
 - ・例えば、明石海峡大橋は、淡路島への水道管を敷設しているが、四国の早明浦、池田ダム等との組合せは、水資源供給の重要性の学習にもつながる。

- 山があり、海もある。洗練された都会であって、自然に囲まれたのどかな一面も。この神戸を作り上げた六甲山、瀬戸内海の2つの重要インフラをめぐるツアー
- ライトアップされた明石海峡大橋を海から眺めるクルーズ。

六甲オルゴールミュージアム

自然体感展望台
ろっこうしだ
六甲枝垂れ

クルーズによる
明石海峡大橋ライトアップ眺望

まやさん きくせいだい
摩耶山掬星台からの夜景

やけがはらえんてい
焼ヶ原堰堤

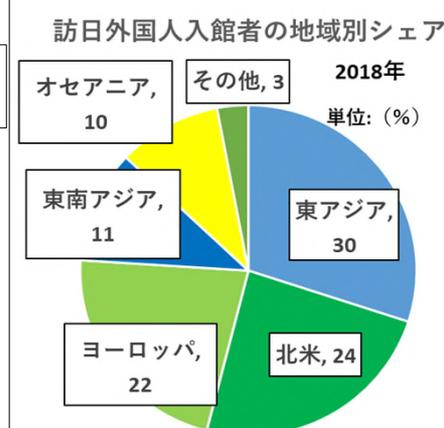
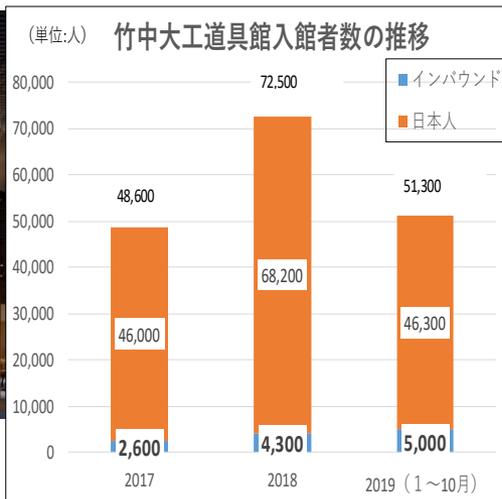
画像：神戸観光局(掬星台、明石海峡大橋のライトアップ)

© INCREMENT P CORP.
許諾番号 PL1702 規約用途以外の利用を目的とした
地図データの無断複製を禁ずる

- 美的完成度が我が国の木造建築の最高の位置にあり、世界的にも他に類のない優れた「姫路城」、日本独自の木造建築について深く知ることでできる「竹中大工道具館」と現代技術の粋が尽くされた「明石海峡大橋」を海面上300mの主塔から見学する体験は古から未来へとつながる建築技術を満喫することが可能。
- 2019年の明石海峡大橋ツアーの参加者アンケート調査によると、インバウンドの参加者38名中26名が前後に姫路城の観光を入れていた。



画像・データ提供：竹中大工道具館を本四高速が加工



明石海峡大橋

姫路城



姫路城

竹中大工道具館

明石海峡大橋ブリッジワールド

- ダムツアーは、①雄大な自然とコンクリートの重厚さが生み出すコントラストが魅力がある、②定期的に行われるダムの放水はダイナミックである、③ダムは自然豊かな場所にあり、質の高い体験可能性が高いこと等の特性があり、SNSの普及等により、人気度が上がったとの指摘がある。
- 下図のとおり、民間主催のダムツアーにおいては、観光との組み合わせが約7割を占めており、うちコンテンツは体験、景勝地、産業見学が多い。
例えば、体験コンテンツは、ダム湖のクルーズ、カヌー体験、ダム湖周辺のサイクリング。
- そうした中、塔頂体験ツアーと、ダムツアーの組合せにより、各ツアーにおいて、我が国の優れた建設技術の学習、絶好の自然眺望、クルーズ・カヌー・サイクリング等の様々な体験が可能となり、ユーザー満足度の向上が期待されると考えられるがどうか。

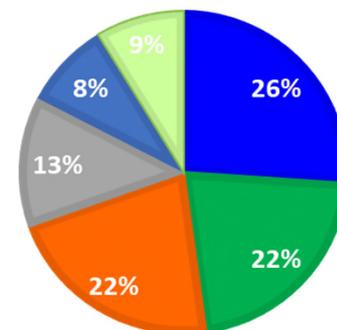
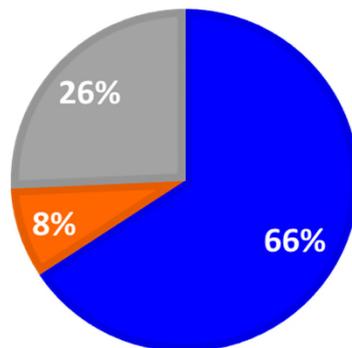
天ヶ瀬ダム(京都府宇治市)



〈民間主催ダムツアーの現状〉

〈ダムツアーとの組み合わせコンテンツ〉

■ 観光との組合せ ■ インフラ間連携 ■ ダムツアー単独 ■ 体験 ■ 景勝地 ■ 産業見学 ■ クルーズ ■ 温泉 ■ 食



〈出典:「インフラツーリズムポータルサイト」(国土交通省総合政策局)のデータを本四高速が加工〉

ダムツアーと観光の組合せ事例

□ 長井ダムと絶景・三淵渓谷通り抜け参拝



提供：(特)最上川リバーツーリズムネットワーク

□ 広大なダム湖を独り占め 川俣湖カヌー



□ 湯西川ダックツアー(水陸両用バス)



□ 金山ダムとふらのワイン工場



四国のいのち「早明浦ダム」を中心とした雄大な吉野川を巡るツアー

- 四国のいのち「早明浦ダム」を中心に、吉野川の水を総合管理(治水・利水)する水資源機構の施設をめぐるツアー
- 明石海峡大橋も水道管を設置し、淡路島に水供給の役割を担っている。



早明浦ダム(四国の命)
高知県土佐町・本山町

ダム諸元

- ・ダム形式:重力式コンクリートダム
- ・堤高 : 106m
- ・堤長 : 400m
- ・堤体積 : 1.2百万m³
- ・流域面積: 472km²
- ・総貯水量: 316百万m³



吉野川ラフティング
徳島県三好市



香川用水(さぬきの大動脈)
香川県三豊市



池田ダム
(吉野川のかなめ) 徳島県三好市



かずら橋
徳島県三好市



池田ダム湖周辺をめぐるサイクリングツアー(レトロな商店街、「うだつ」があがる町並み、吊り橋、潜水橋等)

画像提供: ダム、香川用水 独立行政法人水資源機構(みずしげんきこう)
かずら橋、ラフティング にし阿波~剣山・吉野川観光圏

© INCREMENT P CORP.
(許諾番号) 規約用途以外の利用を目的とした
PL1702) 地図データの無断複製を禁ずる

インフラ見学会の実施されている四国地方整備局ダム一覧

1. 長安口(ながやすぐち)ダム
徳島県那賀町

2. 野村ダム
愛媛県西予市

3. 鹿野川ダム
愛媛県大洲市

4. 石手川ダム
愛媛県松山市

5. 中筋川ダム
高知県宿毛市

6. 大渡(おおど)ダム
高知県仁淀川町

7. 横瀬川ダム
高知県宿毛市

© INCREMENT P CORP.
許諾番号 規約用途以外の利用を目的とした
PL1702 地図データの無断複製を禁ずる

出展:「インフラツールズムポータルサイト」(国土交通省総合政策局)データ・画像

インフラ見学会の実施されている四国の自治体ダム等一覧

※豊稔池堰堤はインフラ見学会は実施されていない



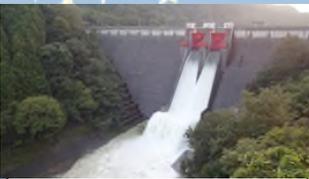
玉川ダム
愛媛県今治市



台(うてな)ダム
愛媛県今治市



**豊稔池堰堤※
(アーチダム)**
香川県観音寺市



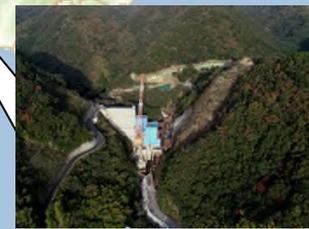
黒瀬ダム
愛媛県西条市



須賀川ダム
愛媛県宇和島市



山財(さんざい)ダム
愛媛県宇和島市



**和食(わじき)ダム
(建設中)**
高知県芸西村

© INCREMENT P CORP.
(許諾番号 PL1702) 規約用途以外の利用を目的とした
地図データの無断複製を禁ずる

出展:「インフラツーリズムポータルサイト」(国土交通省総合政策局)他

神戸の強み

山・海・自然
が多い

150年前か
ら外国人が
居住

外資系企業
が多く進出

関西・瀬戸内
へのアクセス
が良好

充実の都市
機能

多様な文化
が混在

日本最古の
モスク

市内交通網
の充実



メリケンパーク



国立公園 六甲山



布引の滝

神戸のコンテンツ



神戸ビーフ

日本で一番有名な「和牛」

有馬温泉

日本三古泉・日本三名泉

灘五郷の酒

日本一の酒どころ



兵庫の多彩なコンテンツ（事例）

The Hyogo Highlights

3つのテーマと各テーマに組み合わせるキラコンテンツ

歴史・伝統・文化
(History
Traditional &
Culture)

自然・景観
(Nature &
Scenery)

スポーツ・
アクティビティ
(Sports &
Activities)

温泉 (Onsen)

食 (Cuisine)

自然の絶景

体験・アクティビティ



淡路サンセットライン
(慶野松原)
[洲本市]



国立公園成ヶ島
[洲本市]



武田尾廃線跡ハイキング
[西宮市・宝塚市]



なぎなた体験(修武館)
[伊丹市]



雅楽体験(生田神社)
[神戸市]



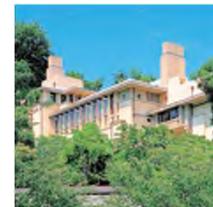
魚の棚商店街食べ歩き
[明石市]

安藤建築



淡路夢舞台
[淡路市]

阪神間モダニズム



ヨドコウ迎賓館
(旧山邑家住宅)
[芦屋市]



本福寺水御堂
[淡路市]



武庫川女子大学甲子園会館
(旧甲子園ホテル)[西宮市]

アクティビティ+食

議論テーマ3: 魅力度の高い瀬戸内東周遊ルートの開発、広域周遊活性化について

論 点

○ 四国の優れた観光資源であるお遍路、渦潮、大塚国際美術館、祖谷等と淡路島、大阪・神戸・姫路等の観光資源を組み合わせた魅力度の高い瀬戸内東周遊ルート開発について

⇒例えば、本日、徳島県内構成員提案の「関西広域周遊トリプルサイクル構想」、「渦潮オーシャンライン構想」についてインバウンド訴求性向上の観点から、企画面で留意すべき点について
(インバウンドの嗜好にマッチしたツアー内容、四国以外の地域における観光資源の連携等について)

四国・広域関西圏周遊活性化案



イーストとくしま
観光推進機構

East Tokushima Tourism Authority



【現状の課題】

- 京都・大阪都市部でのオーバーツーリズム
- 地方部への誘客促進

【現在ある周遊コンテンツの更なる磨き上げと商品造成】

【熊野古道】を核とした南近畿周遊ルート

- 中辺路（田辺～熊野三山）
- 大辺路（田辺～串本～熊野三山）
- 伊勢路（伊勢神宮～熊野三山）
- 紀伊路（渡辺津～田辺）
- 小辺路（高野山～熊野三山）
- 大峯奥駈道（吉野～熊野三山）

【四国遍路】を核とした四国周遊ルート

- 「発心の道場」（阿波国）：23札所
- 「修行の道場」（土佐国）：16札所
- 「菩提の道場」（伊予国）：26札所
- 「涅槃の道場」（讃岐国）：23札所

この2つサイクルに新たなサイクルを設定する事により
京都・大阪中心部のオーバーツーリズムを緩和し
南近畿エリア・四国エリアへの誘客拡大の相乗効果を狙う。



“徳島～大阪～和歌山”を結ぶ「日本スピリチュアル回廊（仮）」を設定し
お互いに連携推進を行う事で、関西広域周遊のトリプルサイクルが完成する。





引用：徳島大学 Moreton, George (David)講演会資料

- famous actress Joanna Lumley-“Japan – Part 3” (2016 - British TV)

『ジョアンナ・ラムリーの日本』

イギリス番組『ジョアンナ・ラムリーの日本』はイギリスのテレビ会社ITVが制作したドキュメンタリーの旅番組。プレゼンターを務めるジョアンナ・ラムリー (Joanna Lumley) は日本での知名度こそ低いですが、イギリスではコメディ番組などに出演する人気女優。若いころは『007シリーズ』でボンドガールを務めたこともある。3回目は日本の仏教を深く理解するために、四国でお遍路について学んだ。放送されたのは2016年9月。イギリスで大ヒットを記録した。



Joanna Lumley at Ryozen-ji Temple on Shikoku pilgrimage, Japan. Picture / Supplied



Joanna Lumley on pilgrimage at Ryozen-ji Temple on Shikoku Island

米国「The New York Times」で “Shikoku, Japan” (四国) も 2015年に選ばれていたのです。

35. Shikoku, Japan

52 Places to Go in 2015

UPDATED December 21, 2015

Untrammelled oases beckon, once-avoided destinations become must-sees and familiar cities offer new reasons to visit.



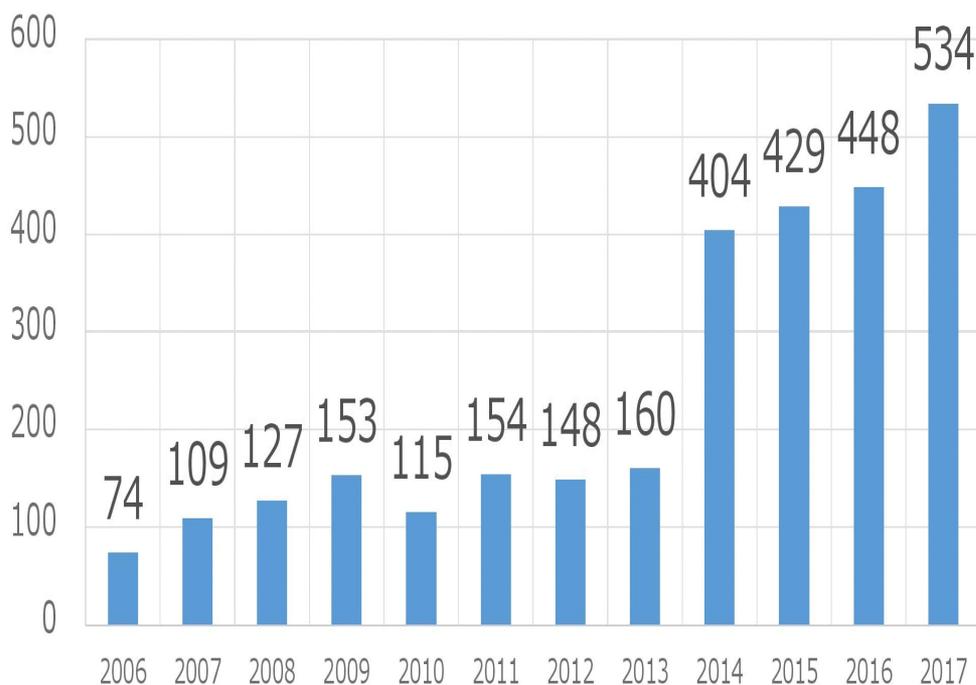


引用：徳島大学 Moreton, George (David)講演会資料

◎へんろ資料館展示室見学者（外国人）

へんろ資料館展示室見学者（外国人）（4月1日～3月31日）

No. of foreign visitors to Ohenro Koryu Salon

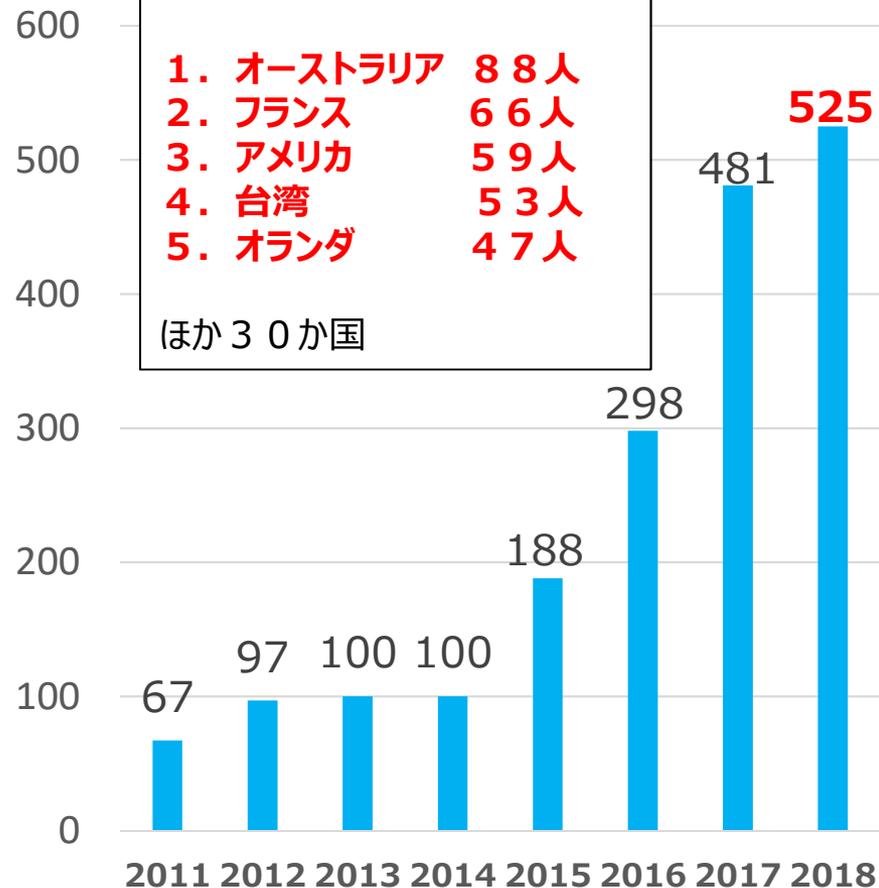


◎6番札所安楽寺・外国人宿泊数

2018年 国・地域別宿泊者 TOP 5

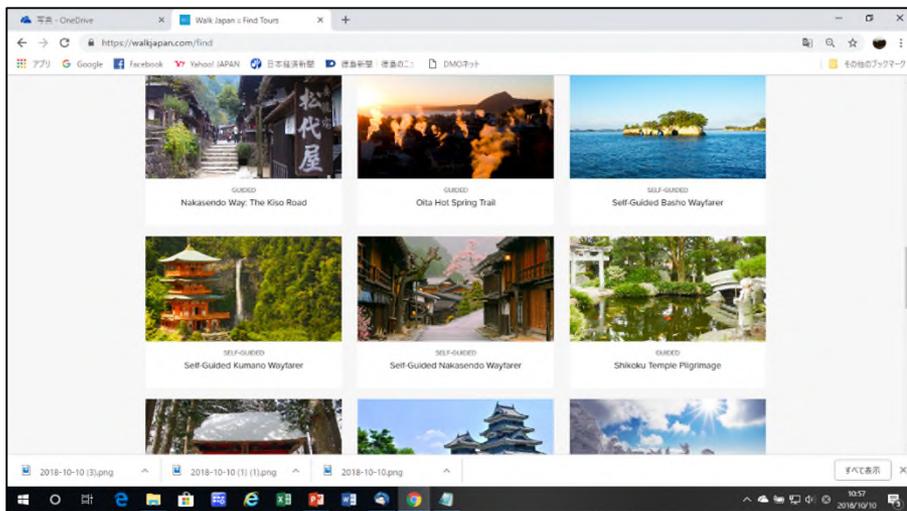
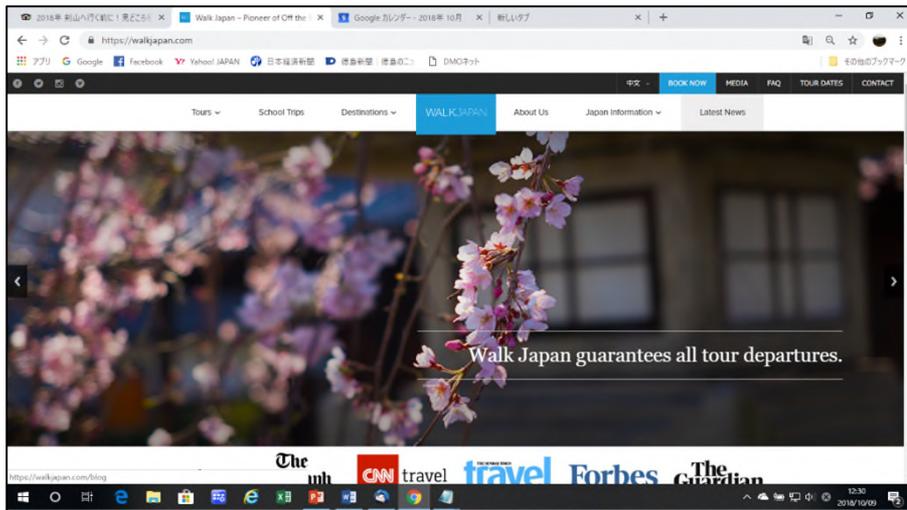
- 1. オーストラリア 88人
- 2. フランス 66人
- 3. アメリカ 59人
- 4. 台湾 53人
- 5. オランダ 47人

ほか30か国



事例 : WALK JAPAN

参考資料



<https://walkjapan.com/>

WALK JAPAN



本社 : 大分県杵築市大田俣水529-1
東京支社 : 東京都渋谷区神宮前2-14-9

会社設立 平成22年11月11日

代表取締役 クリスティ ポール ジェラード
取締役 クリスティ 美保子
取締役 トーマス ルー
監査役 野村 治和

従業員数 正社員 28名 パート 9名

ツアー数 (お客様の数)

2014年 - 180 ツアー (1350名)
2015年 - 260 ツアー (1830名)
2016年 - 380 ツアー (2159名)
2017年 - 478 ツアー (2591名)



Shikoku Temple Pilgrimage

Duration
11 Days, 10 Nights



1日目徳島

P M6:00集合
宿泊施設 : ホテル
食事 : 夕食

2日目徳島 - 霊山寺 ~安楽寺

寺院 : 1,2,3,4,5,6
宿泊施設 : 安楽寺宿坊
食事 : 朝食・夕食
歩行合計 : 10.6km (6.6マイル)

3日目安楽寺 ~焼山寺 - 神山温泉

寺院 : 11,12
宿泊施設 : 神山温泉ホテル
食事 : 朝食・夕食
歩行合計 : 12km (7.5マイル)

4日目神山温泉 - 美波薬王寺- 室戸岬

寺院 : 23
宿泊施設 : 室戸岬のホテル
食事 : 朝食・夕食
歩行合計 : 6.7km (4.2マイル)

5日目室戸岬 - 吉良川町 - 奈半利町

寺院 : 24,25,26
宿泊施設 : ホテル
食事 : 朝食・夕食
歩行合計 : 12.6km (7.8マイル)

6日目奈半利町 - 神峯寺 - 祖谷

寺院 : 27
宿泊施設 : 温泉旅館
食事 : 朝食・夕食
歩行合計 : 5km (3.1マイル)

7日目祖谷 -八坂寺- 道後温泉

寺院 : 46&47.
宿泊施設 : 道後温泉旅館
食事 : 朝食・夕食
歩行合計 : 9.5 km (6マイル)

8日目道後温泉 - 石手寺 - 道後温泉

寺院 : 51、44,45
宿泊施設 : 道後温泉旅館。
食事 : 朝食

9日目 : 道後温泉 - 善通寺 - 琴平町

寺院 : 71,72,73,74,75
宿泊施設 : 温泉付和風ホテル。
食事 : 朝食・夕食
歩行合計 : 8.8km (5.4マイル)

10日目琴平町 - 大窪寺 - 高松

寺院 : 88
宿泊施設 : ホテル。
食事 : 朝食と夕食が提供されます。
歩行合計 : 7km (4.3マイル)

11日目高松

食事 : 朝食

PRICE FROM JPY 524,000

徳島経済研究所：渦潮オーシャンライン構想

～鳴門を四国観光の玄関口にする取り組み



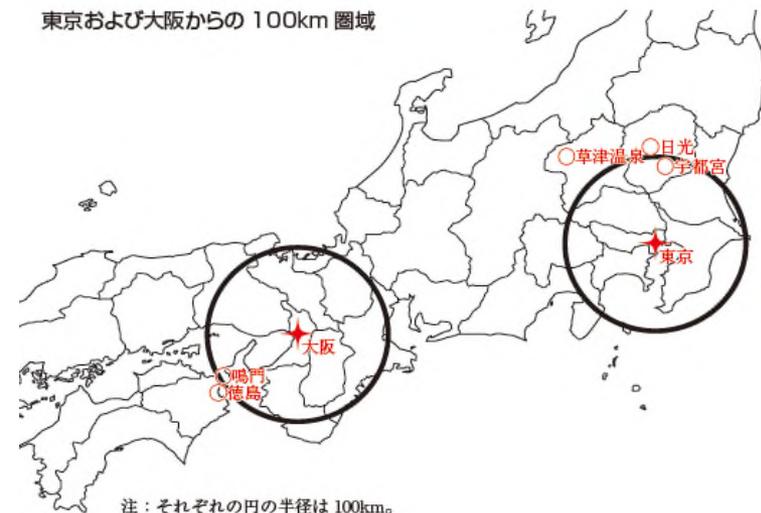
渦潮オーシャンライン構想 ～ 鳴門を四国観光の玄関口にする取り組み

目的： 徳島・鳴門を四国観光の玄関口にする
～徳島が関西に近いという立地優位性を活用
～関西に来ている外国人旅行者を、キラークンテンツ
(大塚国際美術館・渦潮) のある鳴門公園エリアに呼び込む

- 課題： ○ 関西国際空港経由で入国した外国人が徳島県を訪れる割合は
わずか0.5% (四国運輸局「広域観光周遊ルート形成計画市場調査 (2017年3月)」)
- 以下が要因として考えられる
- － 鳴門公園エリアはキラークンテンツがあるが、それ以外の
コンテンツの磨き上げが不足
 - － 交通が観光客からみて使いやすいものとはなっていない
 - …バスについては鳴門公園エリア内、鳴門公園エリアと他エ
リア間 (関西方面高速バス停 (鳴門公園口<下りのみ>また
は高速鳴門)、徳島市内、徳島空港) とともに改善の余地
 - － プロモーション、ブランディングが不十分
 - …大阪・神戸～淡路島～鳴門などの広域観光ルートの
提案を含む

渦潮オーシャンライン構想 ～ 鳴門を四国観光の玄関口にする取り組み

- 取組方針 ○ 以下を通じて鳴門公園エリアの魅力を高め、「関西プラス1（1泊2日・2泊3日を想定）」を目指す
- － 地域コンテンツの磨き上げ、受入体制整備
 - … 地域観光振興に継続的に取り組む主体・組織が必須
 - － 交通の便の改善
 - － プロモーション、広域ブランディング、広域観光ルートの開発
 - … 例えば、大阪（USJなど）、神戸、淡路島、徳島（大塚国際美術館、渦潮）を結ぶエリアを「渦潮オーシャンライン」としてブランディングし、インバウンド向け旅行商品を開発



渦潮オーシャンライン構想 ～ 鳴門を四国観光の玄関口にする取り組み

取組経緯 (1) 「渦潮オーシャンライン構想」WG発足 (2019年2月1日)

<メンバー> 連携に積極的な鳴門エリア関連観光事業者ほか22名(現在40名)

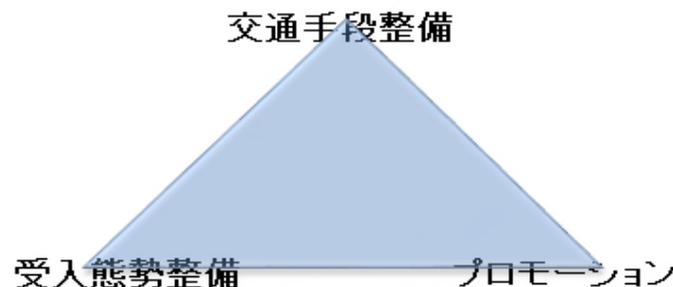
- ①交通事業者(6社)：徳島バス, JR四国, JAL, ANA, JR四国, ノヴィル(タクシー)
- ②旅行業(3社)：JTB, エアトラベル徳島, ツーリズム徳島
- ③宿泊施設(2社)：アオアヲ ナルト リゾート, ホテル アト・イン
- ④観光施設等(3社)：大塚国際美術館, ねびエント(渦の道),
鳴門観光興業(霊山寺門前一番街, エスカビル鳴門)
- ⑤イベント(1社)：アビック(南海電鉄グループ)
- ⑥観光協会DMO(2社)：徳島県観光協会, イーストとくしま観光推進機構
- ⑦行政：四国運輸局徳島支局, 徳島県(観光/交通), 鳴門市
- ⑧オブザーバー：本州四国連絡高速道路

など

(2) 分科会の発足 (2019年5月23日以降、4回開催)

【 受入体制整備・交通手段整備 ・ プロモーション 】

～受入態勢整備と交通手段整備が進行中



渦潮オーシャンライン構想 ～ 鳴門を四国観光の玄関口にする取り組み

課題	対応
地域コンテンツの磨き上げ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域コンテンツ抽出中 <ul style="list-style-type: none"> － 体験(SUP、藍染、干物作り)、 自然(星空観測・撮影、登山・トレイルラン)、 食(鳴門鯛、鳴門金時、和菓子) など
受入体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域コンテンツ磨き上げ、地域観光振興に取り組む主体・組織づくり ○ エリア内の観光関係者間のネットワークづくり
公共交通機関を利用した観光の利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2019年4月1日より【関西空港交通など4社共同運行】 <ul style="list-style-type: none"> －リムジンバス・関西空港～徳島線で鳴門公園口に停車 1日9便(上り停車場がないため、下りのみ) ○ 2019年10月1日より【徳島バス】路線バス <ul style="list-style-type: none"> －徳島駅～鳴門公園エリア間の運行時間の短縮 88分 → 61分 [27分の時間短縮] －徳島駅～鳴門公園エリア間の運行本数の増加 平日7本・休日10本 → 平日8本・休日11.5本 [平日約50人/日・休日約75人/日 輸送人員増加] －鳴門駅～鳴門公園エリア間の運行本数の増加 平日14本・休日17本 → 平日21本・休日28本 [平日約350人/日・休日約550人/日 輸送人員増加]



落合集落



ラフティング



祖谷のかずら橋



大塚国際美術館



鳴門の渦潮



阿波おどり

© INCREMENT P CORP.
[特許番号] 規約用途以外の利用を目的とした
E11702 地図データの無断複製を禁ずる

画像：大塚国際美術館、にし阿波～剣山・吉野川観光圏 等から提供

第2回 神戸淡路鳴門地域等周遊観光ワークショップについて

開催時期 : 令和2年2月～3月日処

場 所 : 調整中

議論テーマ :

- ①今回のご意見等を踏まえた広域周遊観光促進方策等(案)
- ②来年度以降のワークショップの運営(案)

等について事務局より提示、議論等を予定